

2019年 5月 31日

COOP トリプルカード みやぎスマイル基金 助成活動報告書

みやぎ生活協同組合 理事長 宮本 弘 様
株式会社日専連ライフサービス 社長 羽生正弘 様

| | |
|-----------------|---|
| 団体名 | NPO 法人アートワークショップすんぷちよ |
| 団体所在地 | 〒982-0833 仙台市太白区八木山弥生町 12-3 (団体電話) 070-5017-5904 (団体 FAX) (団体 e-mail) sunpdayo@gmail.com (団体ホームページ) http://www.sun-pucho.com/ |
| 代表者名 | 及川多香子 (役職) 代表 |
| 連絡担当者名 | 代表者と同じ (役職) |
| 連絡担当者 住所・連絡先 | 〒 代表者と同じ (電話) (FAX) (携帯電話) (団体 e-mail) |

1. 助成事業報告

| | |
|-----|--|
| 事業名 | 障害を持つ家族と一緒に参加できるアートワークショップ事業 「オドリノタネ Arts for family!2018」 |
| 目的 | <p>この事業は、主に障害児を育てる保護者の方から「安心して、障害児を連れて家族で参加できるイベントや習い事が少ない」という声をうけ、当団体が3年前から主催する定期開催のダンスワークショップを今年度はより障害者家族に配慮した内容で企画する。</p> <p>特に初めての場所や人が苦手な傾向にある自閉症児を連れて親子の参加が近年増えており、支援事業所や学校と自宅の往復だけではない、お出かけ先として2018年度も継続を希望する声があった。引きこもりになりがちな週末を家族で過ごす1つの選択肢として期待されている。</p> <p>そういった対象者には事前に会場の様子や講師、内容を知ることができるハンドブックを配布し、不安の解消に役立ててもらおう。</p> <p>また参加対象は障害者に限定せず、障害を持たない市民も参加することで、障害者理解を促す。</p> <p>ワークショップ内容は、月1回開催する。</p> |

| | |
|--------------------|--|
| <p>実施内容</p> | <p>毎月 1 回、主に身体をつかった、ワークショップを開催。音楽に合わせて身体を動かしたり、身体をつかって表現したり、ダンスの創作や発表などをする。</p> <p>しかし、ダンスの完成や発表そのものが目的ではなく、そこまでの過程や、身体をつかうことの楽しさを感じる事が目的であるので、完璧や優劣は求めない。</p> <p>また、参加対象が小さい子どもや障害のある人まで、多岐にわたるので、発達や経験、障害に特性による不得手などで差が出にくい、各々の自由な発想が重視されるようなプログラムを組んでいる。</p> <p>ダンス、身体表現、障害者支援などに特化したファシリテーターによって進行する。ファシリテーターは 4 人、各 4 ケ月連続で担当する。</p> |
| <p>開始から終了までの流れ</p> | <p>1 月：会場予約、ファシリテーター決定、依頼 2 月：チラシ作成、印刷 3 月：チラシ配布、広報 4 月以降：各月事業実施</p> |
| <p>活動の成果と教訓</p> | <p>本年度で実施 4 年目となった、ダンスワークショップであるが、今回、週 1 度から、毎月 1 度の開催、毎回担当するファシリテーターを、4 人に増やし、開催スタイルを変えたため、参加人数にどんな変化があるか、最初はそんな危惧があった。</p> <p>しかし、実際は、回数が減った為か、「いつでも行ける」から、「この日にしか行けない」という、特別感が増したようで、毎回、欠かさず参加がある家族もあり、結果的には、安定した参加人数が毎月あった。</p> <p>実際は、開催数 12 回で、参加者合計 164 人、内訳として、大人 94 人（うち障害者 16 人）こども 76 人（障害児 39 人）。</p> <p>大人も子どもも、障害のある人も無い人も、家族での参加も単身での参加も、色んな層の参加があり、この数字からでも、当事業の目的が、良く理解され、浸透していることが分かる。</p> <p>数字だけでなく、内容も、4 人の個性的なファシリテーターの、各々の持ち味を生かしたファシリテートと、その日の参加者がうまく絡み合い、こどもも大人も、障害の有無に関わらず、毎回、とても興味深く、美しい表現が生まれていた。</p> <p>それは、参加者自身も実感していて、自分自身の表現が生まれたことに、各々の満足度も高いようであった。</p> |

| | |
|---------|---|
| | <p>また、各回、初対面であっても、優劣がつかない身体表現を通して、お互いの距離が縮まり、 単身での参加者も、家族での参加も、参加者同士の絆が外れ、最後では、まるで、1つの家族のような、一体感を感じた。</p> <p>一方、障害児をもつ家族の外出先のひとつとしてと、特に配慮をしており、結果、毎回参加する家族もあるが、なかなか、そういった層の参加数が伸びないのが、今後の課題であると思う。</p> |
| 今後の展望など | <p>長く事業を続けていて、爆発的には、参加者は増えてないが、確実な、オドリノタネの「ファン」は増えてきている。</p> <p>この事業の良さは変わらずに、ますます長く、事業を続け、誰も参加できる、安心できる場として、認知が広がることを願う。</p> <p>また、数人のファシリテーターの、それぞれの個性を味わうという、楽しみもできたので、更に、多彩なファシリテーターを呼び、内容に、更なる変化をつけていけたらと思う。</p> |

2. 助成金使途報告書

■ 収入の部 (助成の対象となった事業の分のみ)

| 確保した資金内容 | 金額 (円) | 備考 |
|--------------|---------|----|
| みやぎスマイル基金助成金 | 230,000 | |
| | | |
| | | |
| 合計 | | |

■ 支出の部 (助成の対象となった事業の分のみ)

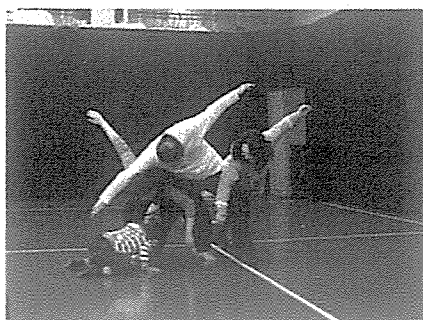
| 費目 | 内容 | 予算額 (円) | 実支出額 | 助成金からの支出額 |
|-------------|---------|---------|---------|-----------|
| 会場費 | 会場費、空調費 | 24,000 | 24,400 | 24,000 |
| 講師謝金 | 講師謝金 | 120,000 | 140,000 | 120,000 |
| 受付ボランティア交通費 | | 12,000 | 12,000 | 12,000 |
| チラシデザイン費 | | 30,000 | 40,000 | 30,000 |

| | | | | |
|---------|--|---------|---------|--------|
| チラシ印刷費 | | 30,000 | 20,000 | 20,000 |
| 封筒、文具など | | 20,000 | 3,876 | 3,876 |
| 合計 | | 236,000 | 240,276 | |

*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

3. 送付必要書類

- (1) みやぎスマイル基金 助成活動報告書
- (2) 領収書のコピー (助成金から支出した分のみ)
- (3) 成果物 (活動をまとめた冊子、パンフレットおよび写真など)



すんぷちよのダンスワークショップ

オドリノタネ

Dance for Family ～みんなでダンス～



家族で。友達同士で。またはお一人でも。

月に一回、身体と心をやわらかくしてダンスを楽しもう！

5年目を迎えたダンスワークショップ「オドリノタネ」は
色々な年齢の人たちが集まって、大きな家族みたい！

今年度は4人の多彩なファシリテーターを迎えて開催します。

ファシリテーター

※先生じゃないよ！
楽しい時間の
案内役♪

2018年 5月12日

渋谷裕子

6月16日

7月14日

8月4日

9月15日

ステイブ

10月6日

磯島

11月3日

12月1日

川熊美貴

2019年 1月12日

2月2日

3月2日



会場 **せんだい演劇工房 10-BOX**

仙台市若林区卸町 2-12-9 ※無料駐車場あり

参加費 1家族 1,000円 ※世帯を同じくする人何人でも
おとな 1人 800円
子ども（高校生以下）1人 500円 ※未就学児無料
障害者手帳をお持ちの方 500円

定員 各回 25人 ※ファシリテーターによって変更あり

- ・年齢や性別、障害の有無を問わずご参加頂けます。
- ・座ったまま、車椅子での参加もOK！

すべて土曜日

10:30～12:00

※受付は30分前から

連続講座ではありません
各回お申し込みが必要です。

■ 申し込み専用フォーム

<https://goo.gl/forms/uhJPiVx>



■ メール：info@sun-pucho.com

（下記を明記して送信）

・申込者氏名・参加人数・電話番号・参加希望日

■ 電話：070-5017-5904



NPO 法人 アートワークショップ すんぷちよ

2008年より仙台市でダンス公演などの創作活動とワークショップを2本柱に活動。障害の有無、国籍、性別、年齢を問わず全ての人がアートを楽しむことを目指す。活動に参加して下さる会員さんも募集中です！



ファシリテーター プロフィール

※ファシリテーターは予告なく変更になる場合がございます。

5月～8月

渋谷 裕子



仙台市出身。高校卒業後ヒップホップダンサーとして県内外で活動後、コンテンポラリーダンスに移行。美術作品、演劇、DJ、バンド、映画、幼児向け演劇など様々なアーティストと共に活動。すんぷちよでは主催公演の振付補助・出演、ダンスワークショップ、小作品の演出を行う。

9月

スティーブ・メイヤーミラー
Steve Mayer-Miller



映像、演劇などを用いて障害者を含む多様な人々とのアートプロジェクトを行うオーストラリア人アーティスト。2017年度も来日しすんぷちよと交流。



10月～11月

磯島 未来



八戸市出身。08年度文化庁在外研修員として渡独。帰国後「未来・Co」を立ち上げ、気ままに貪欲にダンスを追いかける他、出会ったことのない人たちとダンスする時間を楽しむ。郷土芸能に惹かれ17年より大船渡市在住。



12月～3月

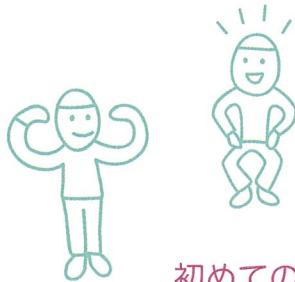
川熊 美貴



高校の美術講師、児童の絵画教室アシスタント、児童館勤務を経て、演劇や美術を取り入れたアートプログラムを作っている。2011年から、幼児親子が観て参加する舞台の創作、上演を行う「おはようシアター」を立ち上げ、幼稚園や保育所、児童館などで活動。障がい者の就労支援施設で、身体表現や美術の講師を担当。

オドリノタネ参加者 A さんのコメント♪

子どもがすっかり気に入って何度も参加しています。おとなも子どもも安心して楽しめる、あったかい場所です。



初めての場所や人が不安な方へ



会場の様子やこれまでの活動、ファシリテーターを写真でご紹介しています。詳しくはすんぷちよ HP をご覧ください。
<http://www.sun-pucho.com>



オドリノタネ 活動写真

- ・ファシリテーターによって内容が全然違うことが、参加者にとっても刺激的なようでした。
- ・毎回新しいメンバーも増え、新鮮な動きが生まれました。
- ・障害児をもつ母親どうしの悩み相談なども繰り広げられました。